

契約の内容

契 約 年 月 日	令和 7 年 5 月 9 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
業 務 の 名 称	令和 7 年度建設技術開発調査活用業務
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要	計画準備 1 式 現場ニーズの整理及び開発課題の抽出 1 式 基礎調査 1 式 データベースの更新 1 式 現場ニーズ把握手法の検討 1 式 業務内容総括及び報告書作成 1 式
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 5 月 1 0 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 3 月 1 3 日
契 約 金 額	1 3 , 9 9 2 , 0 0 0 円 (税込み)

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度建設技術開発調査活用業務

2. 履行場所 福岡県久留米市高野1-3-1

3. 契約の相手方 住 所： 福岡市中央区大名2丁目4番12号
会社名： 株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話： 092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、調査職員が収集する建設事業に関する現場ニーズを整理し、速やかに解決すべき開発課題の抽出を行う。

その中で取り組むべき開発課題について基礎調査を実施し、評価資料を作成するものである。

2) 業務の内容

計画準備 1式、現場ニーズの整理及び開発課題の抽出 20課題、基礎調査 6課題、データベースの更新 1式、現場ニーズ把握手法の検討 1式、業務内容総括及び報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「現場ニーズ把握の具体の手法について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針」の「業務理解度」、「実施手順」、「特定テーマ」の「的確性」や「実現性」について優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 防災・技術課長